

第4回 石川県最低賃金専門部会 議事録

| | | | | |
|---------|--------------------------|----------------------------|--------|----------|
| 開 催 日 時 | | 令和7年8月8日 金曜日 9 時28分～12時10分 | | |
| 開 催 場 所 | | 金沢駅西合同庁舎 別館2階 共用第2会議室 | | |
| 出席委員 | 公 益 代 表 委 員 | 奥井めぐみ | 木村 弘 | |
| | 労 働 者 代 表 委 員 | 九野 光佑 | 西田 翔 | 南 芳雄 |
| | 使 用 者 代 表 委 員 | 敷波 利子 | 橋本 政人 | 山下 活博 |
| | 欠 席 委 員 | 公益代表委員 舟橋 秀明 | | |
| | 事 務 局 | 細貝労働基準部長 | 河野賃金室長 | 石間賃金室長補佐 |
| 春名賃金調査員 | | | | |
| 議 題 | 1 開会 | | | |
| | 2 議題 石川県最低賃金の改正金額について | | | |
| | 3 閉会 | | | |
| 議 事 内 容 | ● 別紙のとおり | | | |

令和7年度 第4回石川県最低賃金専門部会 議事録

令和7年8月8日（金）

9時28分～12時10分

金沢駅西合同庁舎 別館2階 共用第2会議室

【木村部会長】 それでは定刻より少々早いですけど皆さんお揃いのようなので、第4回石川県最低賃金専門部会を開会いたします。

専門部会の成立状況について報告をお願いします。

【事務局】 補佐 本日は公益代表の舟橋委員から欠席のご連絡をいただいております。現在委員9名中8名のご出席でございまして、最低賃金審議会令第6条第6項に定める定足数委員の3分の2以上、または公労使各委員の3分の1以上に達しておりますので、本専門部会は有効に成立していることをご報告申し上げます。

なお、本日の専門部会は公開となっており、傍聴希望者は2名でございます。

【木村部会長】 議事に入る前に本日の議事録確認者を指名したいと思います。

公益は私、木村が行います。労働者側は南委員にお願い致します。使用者側は橋本委員にお願いいたします。

次に議題1 石川県最低賃金の改正金額についてに移ります。本日は特に配布されている資料はないようですので早速石川県最低賃金の改正金額について審議に入りたいと思います。

本日は4回目の専門部会となりますので、具体的な金額について労使双方から個別にご意見をお聞きできればと思います。まず前回の専門部会での労使各側の発言内容を確認しておきたいと思います。

第3回専門部会におきましては、労働者側からは連合の春闘の平均賃上げ額14,445円を165時間で割った約88円を引き上げ額として提示していただきました。

使用者側からは例年であれば、賃金改定状況調査結果の第4表③から計算すると34円程度となるところ、今年の目安が63円ということで格差が大きいというところを踏まえまして、現状では数字を出すのに時間が欲しい、隣県の動きには注視していきたいと考えているというご意見をいただいております。

す。

それでは個別にご意見をお伺いする前に、この場にて第3回専門部会でお聞かせいただいた総括的なご意見に追加しておくべきご意見等がございましたら、お聞きしたいと思います。

労働者側の皆さん、いかがでしょうか。

【南委員】 追加ではないのですが、訂正で14,445円ではなくて14,444円です。

【木村部会長】 はい。それでは使用者側の方はご意見いかがでしょう。

【橋本委員】 特にありません。

【木村部会長】 なければここで部会を一旦休憩いたしまして、それぞれ個別にご意見をお聞きしたいと思います。事務局は控え室のご案内をお願いします。

【事務局】 補佐 労働者側の控え室はこちらのフロアの第4会議室を使用者側の控え室は第3会議室を、傍聴者は同じフロアに控え室をご用意しておりますので、ご移動お願いできればと思います。

【木村部会長】 それではここで一旦部会を休憩いたしまして、個別にご意見を伺っていきたいと思いますので控え室へご移動をお願いします。

(公労・公使折衝)

【木村部会長】 それでは部会を再開いたします。

本日は労使双方からご意見をお聞きしました。双方の主張内容について確認したいと思います。

まず使用者側からは、地震ですとか豪雨ですとかの影響がまだ残る中で、賃上げの必要性を感じているけれど、何らかの手立てが必要という難しい状況の中でももう少し協議の時間を取りたいと、あと発効日については適正な発効日のあり方というのは国の方で1回検討してもらうよう要望を上げた方がいいんじゃないかというご意見をいただいております。

労働者側からは全国的な状況を注視しながら引き続き検討協議していきたいというお話を伺っております。

ということで、引き続き来週の火曜日に、審議を続けていくこととしたいと思います。本日はこれで終了したいと思います。

なお、次回が5回目の専門部会となりますので、今回は当専門部会としての意見を取りまとめたいと考えております。

その他何かございますでしょうか。他にないようでしたら次回の案内を事務局からお願いします。

【事務局】 補佐

次回の専門部会でございますが、週明けの8月12日火曜日午後1時30分から本日と同じこの会場で開催をさせていただきたいと思います。

【木村部会長】

それではこれで本日の専門部会終わりたいと思います。
お疲れ様でした。